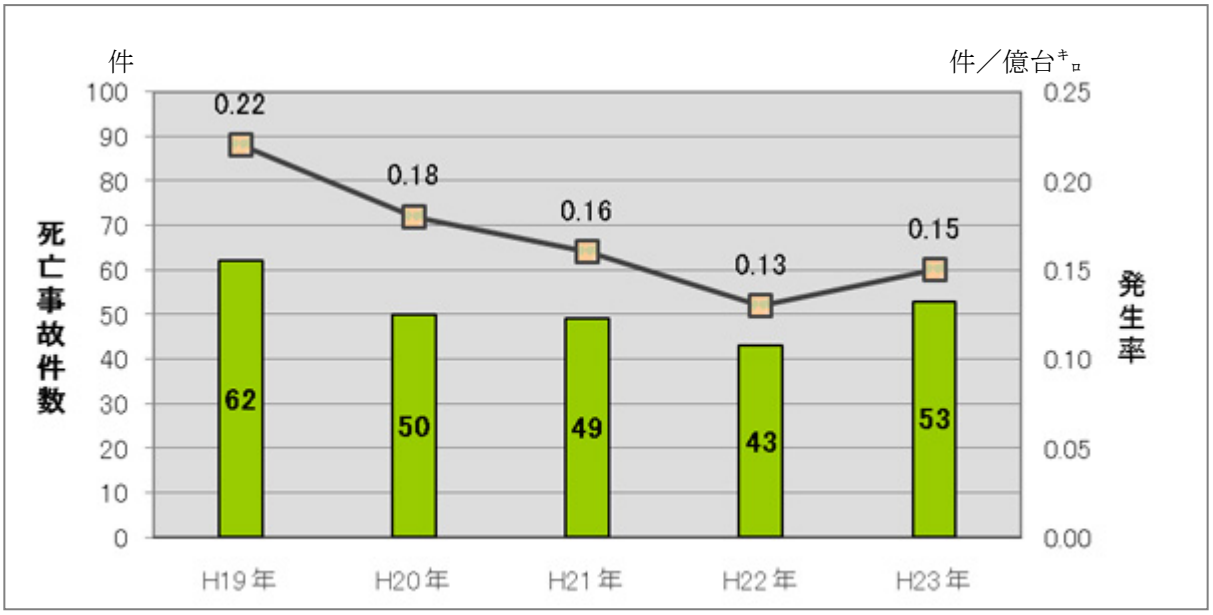
配布資料

平成２４年１月２６日
東日本高速道路株式会社

平成２３年における交通事故等の発生状況（速報）

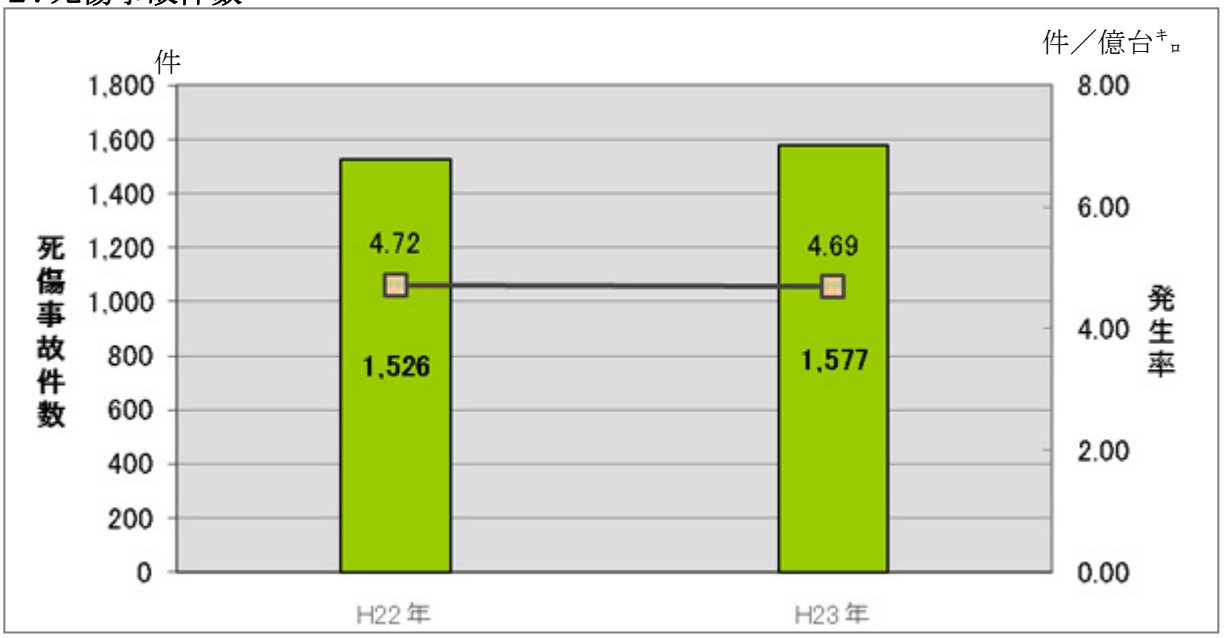
ＮＥＸＣＯ東日本（東京都千代田区）管内における平成２３年（１月１日～１２月３１日）に発生した交通事故等件数について取りまとめましたので報告いたします。
ＮＥＸＣＯ東日本では、引き続き交通安全対策に積極的に取り組んでまいります。
注）資料中の値はＮＥＸＣＯ東日本の交通管理隊が対応した速報値を用いています。

1. 死亡事故件数及び死亡事故率（過去５年間）



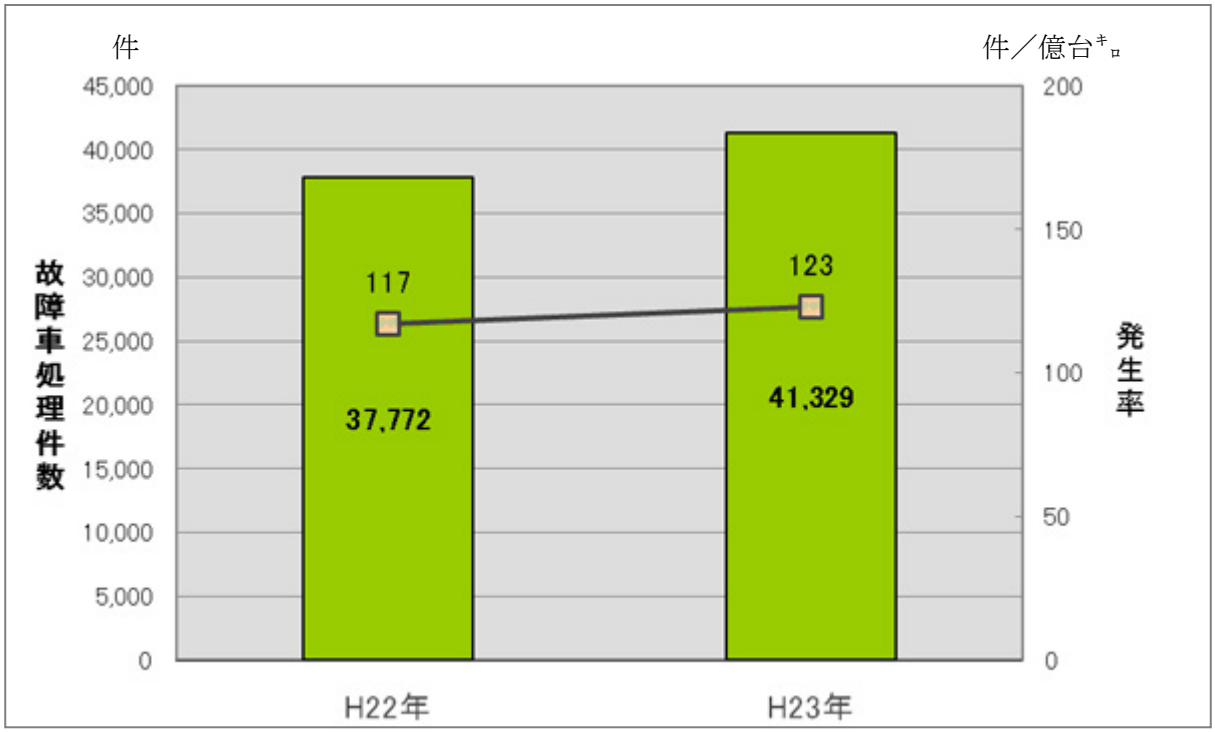
死亡事故件数増加（+１０件）　　死亡事故発生率増加（+１５％）

２. 死傷事故件数



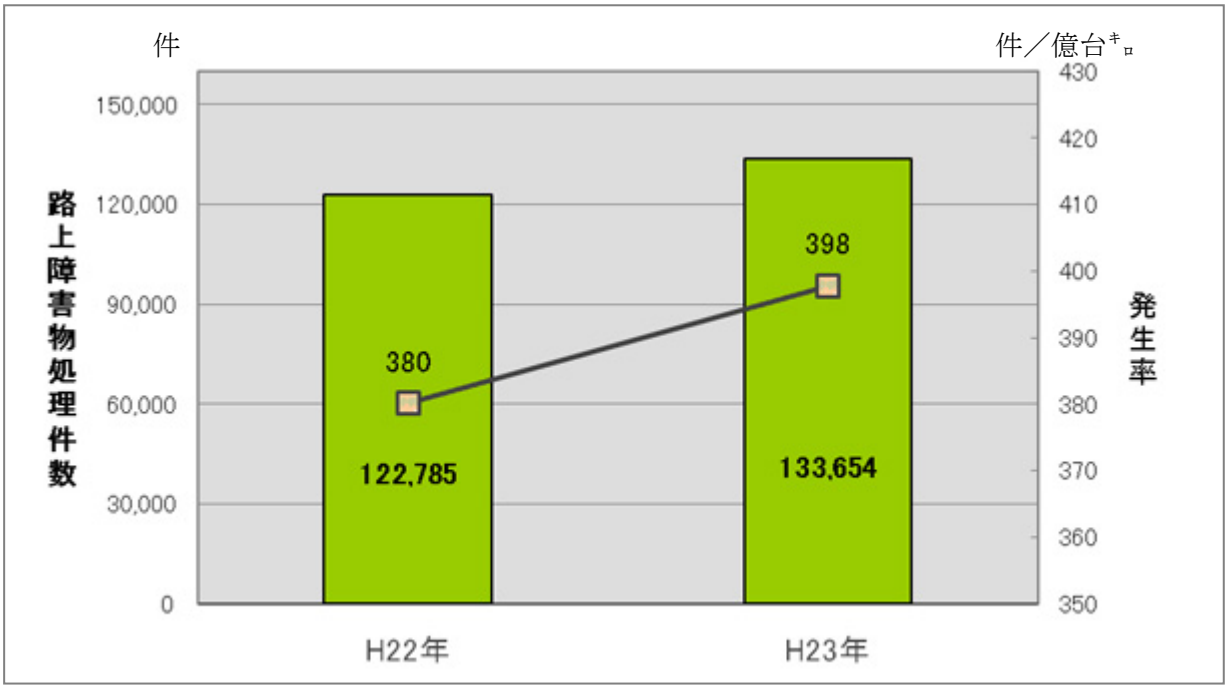
死傷事故件数増加（+５１件）　　但し、死傷事故発生率は、１％減

３.故障車処理件数



故障車処理件数増加（＋３，５５７件）　　故障車発生率増加（＋６件／億台キロ）

４.路上障害物件数



路上障害物処理件数増加（+10,869 件）　路上障害物発生率増加（+18 件／億台キロ）

《知っていますか？高速道路ご利用の際の心得》

高速道路は特殊な道路です。走行する際には、十分な事前準備と適度の緊張感が必要です。

故障トラブルの件数が増加しています

車両の点検（オイル・タイヤ・冷却水等）を確実に行いましょう

積荷の落下等による落下物件数が増加しています

出発前や高速道路走行前には必ず積荷の点検をお願いします。

※「故障車・事故・落下物あり」の表示を確認したら、速度を落として特に注意して走行しましょう。

冬タイヤ装着とチェーンの携行を！！

車の屋根の上に雪を高く積もらせたまま走行すると、走行中に雪の塊が落下し後続車が避けようとして事故につながることがありますので、走行前には必ず雪を落としてから走行して下さい。

後部座席でもシートベルトを着用！（着用義務化）

高速道路等の死亡事故で後部座席同乗者の死亡者のうち約８割以上がシートベルト非着用で亡くなっています。万一に備え、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！

走行車線を走行し、安全速度を守りましょう！

追越しが終了したらその都度走行車線に戻り（キープレフトの原則）、安全速度と車間距離を確認することが大切です。追越車線ばかり走行していると道路交通法違反になる場合があり、速度超過や車間距離不保持になりやすく、目前の危険に素早く対応できません。

※いつもと違う速度規制がされている場合は、近くに異常があると考え注意しましょう。電光表示板やハイウェイラジオで幅広く情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

給油やトイレはお早めに！　適度な休憩をとって安全運転を！

《高速道路で「人対車」の事故が増えています》

万一、交通事故や車両故障等の緊急事態が発生した場合は、後続車両に対する安全措置を執った後に、ガードレールの外側など道路外の安全な場所に待避しましょう。

安易に本線車道上に立つことは非常に危険です。

[後続車に対する安全措置]

○ 停止表示器材（三角表示板等）を積載して、緊急事態に備えましょう。

○ 非常電話で緊急事態を道路管制センターに通報し、レッカー手配などを専門家に依頼しましょう。

○ 後続車の運転者が、故障車両等に気付いているとは限りません。故障車両等に忘れ物等を取りに戻ることなども非常に危険です。

道路の異常は道路緊急ダイヤル『＃9910』へ

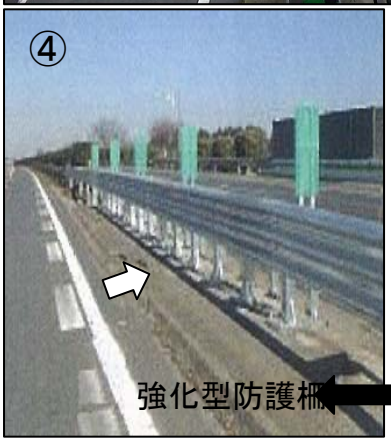
参　考　資　料

高速道路における安全対策について

NEXCO東日本では、従前より以下のとおり高速道路における安全対策を実施しています。今後も更なる交通安全対策について積極的に実施していきたいと考えています。

○取り組みメニュー

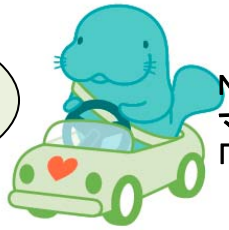
① 夜間時事故対策としての高視認性区画線及び対面通行区間の安全対策工（凹凸型路面標示）の推進
② 雨天時事故防止としての高機能舗装の推進
③ 冬期事故対策（自発光スノーポール）の推進
④ 強化型防護柵の推進
⑤ 警察や地域と連携して交通安全啓発活動（交通安全キャンペーン）



みんなのハイウェイに、みんなのマナーを。

ＮＥＸＣＯ東日本では、お客さまからお寄せ頂いたご意見をもとに「知ってほしいルール」や「気づいてほしいマナー」をお伝えするために、マナーアップキャンペーンを実施しています。

マナーアップキャンペーンの詳細や
マナーに関するクイズゲームを公開中！
あなたのマナーをチェックしてみてね！
http://mannerty.driveplaza.com/



NEXCO東日本
マナーアップキャラクター
「マナーティ」

交通ルール・走行マナーを知って頂くため、各地でキャンペーンを実施していま